

かかりつけ薬局は健康づくりの強い味方！

病気になったりけがをしたとき、まずはかかりつけのクリニックや医院へ行くのが、医療機関の上手な受診方法。そして、薬を調剤してもらう場合の薬局も、かかりつけにするのがスマートです。

一つの薬局で調剤や服用履歴を管理できる

かかりつけ薬局ってどんなところ？

処方せんを持って行って調剤してもらおう場合、その都度、医療機関近くの薬局に行くのではなく、どこか一つに決めておけば、服用履歴（薬歴）データがそこで蓄積されるため、薬の重複やアレルギー体質などを考慮した調剤をしてもらえます。これは、国が積極的に推し進めている政策の一つであり、「健康サポート薬局」とも呼ばれます。



他の薬との併用や体質などについて相談ができる

かかりつけ薬局なら相談しやすい

「気になる症状が出た」「市販薬とのみ合わせが心配」など薬に対する疑問や不安があるときは、薬剤師に尋ねましょう。かかりつけ薬局であれば質問や相談がしやすいため、服用に対する安心感を得られます。調剤してもらった後でも、疑問があればいつでも相談できます。



自分にあったかかりつけ薬局を探そう

かかりつけ薬局は、自宅や勤務先など、通いやすい場所にあることが重要です。また、●きちんと薬の説明をしてくれるか、●患者の悩みや相談に親身になって答えてくれるか、●気配りができるかなども大切なポイントです。



自宅などの近くにあり、親身になってくれる薬局を

ジェネリックへの切り替えの相談もかかりつけ薬局で！

「ジェネリック医薬品を利用してみたいけれど、なんとなく不安がある」。こんなときは、かかりつけ薬局に相談してみるのも一つの方法です。新薬からジェネリック医薬品に切り替えたい場合の相談や、お試し調剤*についても相談にのってくれます。

また、ジェネリック医薬品は病気によっては数多くの種類があり、これらすべてを薬局で取り揃えているわけではありません。かかりつけ薬局であれば、事前にジェネリック医薬品の調剤希望を伝えやすくなり、在庫がなければ取り寄せできることもあります。

*調剤される薬の数日分について、まずはジェネリック医薬品を試して、その後の体調などをみて、ジェネリック医薬品を使い続けるかどうかを判断する調剤方法。

事業概要 (平成 28 年 8 月末現在)

事業所数



9事業所

被保険者数



男 1,878 人
女 1,082 人
計 2,960 人

平均標準報酬月額



男 371,899 円
女 269,074 円
平均 334,312 円

被扶養者数



1,262 人
1人あたり扶養率 0.43 人

介護保険第2号被保険者数



878 人